



三重県交通安全研修センターだより



高速道路での死亡事故多発！！

平成28年三重県内の高速道路での死者数13人 (11月末現在)

★全国ワースト2位★



高速道路は車やバイクが高速で走行する場所であり、一般道とは違います。ちょっとした油断やミスが重大事故につながります。

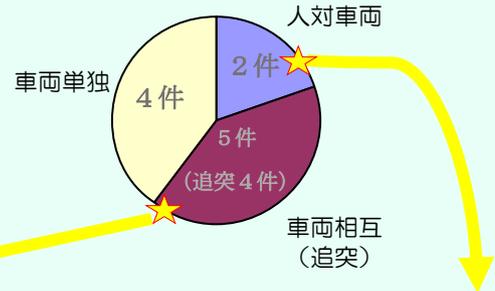
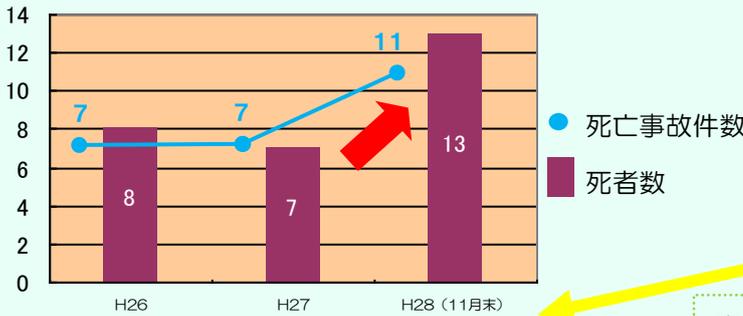
▲死亡事故の発生状況と特徴

死亡事故発生状況

(平成 26 年中)	7 件 8 人
(平成 27 年中)	7 件 7 人
(平成 28 年 11 月末)	11 件 13 人

事故類型件数 (平成 28 年 11 月末)

人対車両	2 件
車両相互	5 件 (追突 4 件)
車両単独	4 件



軽トラックが渋滞最後尾の停車していた乗用車に追突 (8月)、大型トレーラーが工事渋滞で減速した乗用車に追突 (8月) など追突事故が4件発生しています。

追突事故

直前の事故で車外放出された男性を乗用車がはねた (9月)、事故のため車外に出て走行車線を横断していた男性が大型トラックにはねられた (7月) など、事故・故障で停止した車両から降車した人に衝突する事故も発生しています。

人対車両

▲高速道路でもしものときは！

事故・故障で高速道路上にやむを得ず駐停車しなければならなくなったら・・・

路上に立たない！

路上で電話や話し合いをしていると、後続車にはねられる危険があります。

車内に残らない！

車内は安全地帯ではありません。後続車に追突される危険があります。

安全な場所に避難する！

後続車に十分注意しながら速やかにガードレールの外側などの安全な場所に避難しましょう。

緊急時の

対処法

ハザードランプを点灯させ、路肩に停車



発炎筒、停止表示機材を後方に設置



ガードレールの外側など安全な場所に避難



発生した故障・事故状況を通報

#9910 又は
110 番



▲全ての座席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう

8 シートベルト着用状況 〈警察庁／日本自動車連盟（JAF）〉

区分		運転席		後部座席	
高速道路	三重県	98.8%	全国ワースト4位 (平成27年ワースト9位)	56.3%	全国ワースト4位 (平成27年ワースト17位)
	全国平均	99.5%		71.8%	
一般道路	三重県	96.9%	全国ワースト2位 (平成27年ワースト1位)	30.8%	全国ワースト13位 (平成27年ワースト8位)
	全国平均	98.5%		36.0%	

※ 三重県 四輪乗車中の死者32人中、シートベルト非着用者は12人。(38%)
シートベルトを着用すれば助かったと推定される死者は8人でした。(平成28年11月末)

高速道路ではシートベルト・チャイルドシートを着用しなかったために、車外に放り出されてしまったケースが発生しています。シートベルトの着用は、運転席と助手席はもとより、後部座席についても着用が義務化されています。万が一のとき、自分や同乗者の命を守るためにも全席シートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。

夜間特別研修を開催しました。

約50名の方にご参加いただきました。



(薄暮時の視認性)



(発炎筒・三角停止表示板の使用方法)



(反射材の効果)

←下向きライト

↓上向きライト



薄暮時と夜間時では
色彩によって見え方が
異なります。



(夜間の視認性)

照射距離

下向きライト 40m

上向きライト 100m

基本は上向きライトで走行し、
こまめな切り替えで事故防止を！

◇ 開館時間 午前9:30～午後4:30

☆ご利用は無料です☆

◇ 休館日 土曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)

<住所> 津市垂水2566 三重県運転免許センター4階
三重県交通安全研修センター

<TEL> 059-224-7721 <FAX> 059-224-7641



Ameba



facebook



twitter



YouTube



ホームページ

<http://www.safetyplaza-mie.com/>

